

meets

the

artist



「アートふる山口」出展

meets the artistシリーズ
ルチャダフレンズ presents

でっかい

1日限定

「カメラ」に入ってみよう!!

2004.10.2 sat. 10:00~17:00

中市第二駐車場 (旧山口銀行跡地) ※雨天時ちまきや前

[主催] 文化芸術による創造のまち山口実行委員会、文化庁、山口県、
山口市、財団法人山口市文化振興財団
[助成] エネルギア文化・スポーツ財団 [後援] 山口市教育委員会
[企画] 山口情報芸術センター/山口情報芸術センター市民委員会



「アートふる山口」出展

meets the artistシリーズ
ルチーダフレンズpresents

でっかい 「カメラ」に入ってみよう!!

山口情報芸術センターで行われている長期市民参加型プロジェクト「meets the artist」。第一弾となる「カメラオブスクラプロジェクト」は、市民コラボレーターグループ「ルチーダフレンズ」の手によって運営されています。その活動の一環として、佐藤時啓さん制作の「ワンダリングカメラ」を毎年恒例のアートフェスティバル「アートふる山口」に登場させます。

「ワンダリングカメラ」とは、キャンピングトレーラーのような外観をした巨大カメラです。天井に取り付けられたレンズから差し込んでくる光は、暗くなったカメラ室内の床面に外の風景を映し出します。カメラに乗り込んでその床の上に立つあなたは、まるで光のシャワーを浴びているような不思議な体験ができるでしょう。そして見慣れたはずの山口のまちなみが、絵画のように美しく映し出される様子に感動するはず。ぜひこの不思議な体験をしに「アートふる山口」の会場を訪れてみませんか？

「ルチーダフレンズ」の活動について

この活動は、山口情報芸術センター／山口情報芸術センター市民委員会によって企画された市民参加型活動です。公募によって集まった約20名のグループ「ルチーダフレンズ」がアーティスト佐藤時啓氏と共に、下記の主催団体の支援を得てボランティアで活動しています。2005年3月まで、ワークショップやアート作品の制作、活動の記録や公開を行っていきます。

「meets the artist」シリーズについて

山口情報芸術センターによる、長期参加型のアートマネジメント活動の名称です。アーティストと市民が約1年にわたって、山口にてアート活動を行っていきます。



さとうときひろ
佐藤時啓 (アーティスト)

1957年山形県生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科修了。写真やカメラを通して、人々のコミュニケーションや視線の交錯をテーマとし、展覧会やプロジェクト活動、ワークショップなど幅広い活動を行っている。「HANA・ビエンナーレ」(1997)ほか多数。2003年には、第20回現代日本彫刻展にて宇部興産株式会社賞を受賞している。現在、東京芸術大学先端芸術表現科 助教授。

でっかい「カメラ」に入ってみよう!!
2004年10月2日(土) 1日限定 10:00~17:00
中市第二駐車場(旧山口銀行跡地) ※雨天時ちまきや前

山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 火曜休館(祝日の場合は翌日)
TEL.083-901-2222 FAX.083-901-2216 e-mail: info@ycam.jp
http://www.ycam.jp i-mode http://mobile.ycam.jp

市民の企画

本企画は、山口情報芸術センターと市民委員会の共同事業です。

